



萩市  
HAGI

# 議会だより

2008.7.15 No.9

編集/議会だより編集委員会 発行/萩市議会  
〒758-8555 萩市江向510 TEL 0838-25-3131



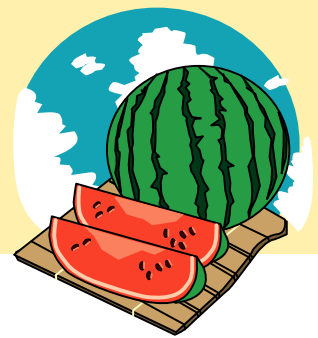
山田ホタルまつり

## 6月定例会

平成20年度  
萩市議会の構成が決まりました P  
2~3

一般質問 ..... 4~8  
常任委員会 ..... 10~11

8月23日 萩ふるさとづくり盆踊り大会



# 平成20年度

# 議会構成決まる



監査委員  
中村 洋一



副議長  
尾木 武夫



議長  
青木 賢次

## 議長あいさつ

去る五月臨時市議会におきまして、再び議長という大役を仰せつかり、誠に身に余る光栄であり、自らの浅学非才を顧み、あらためてその責任の重さを痛感する次第であります。

また、議会運営委員会や常任委員会など議会構成も決まり、新たな萩市議会としてスタートを切ったところです。

私自身、二年間の議長としての経験を踏まえ、初心にかえって執行部や市民の皆様方のお力添えをいただきながら萩市の発展と市民福祉の推進に、誠心誠意努力をいたす覚悟でございます。

合併から三年余りが経過し当初の目標でありました一体感の醸成はみられたものの、萩市をとりまくさまざまな環境、特に少子高齢化・国際化・情報化など市民生活安定のための行政需要は質・量とも益々複雑多様化するなど、まことに厳しいものがあり、行政および議会に対する市民の期待の大きさを日々感じるところです。

また、国におきましても、引き続き教育改革、福祉改革、財政改革とともに国と地方のあり方、地方分権など各分野で改革が行なわれ、まさに「変

革」のときです。

萩市の面積は、県土の約十一パーセントを占める広大なもので、交通網の整備をはじめ、各地域の産業・伝統・文化など地域の特性を活かし、また、大方を占める農林・水産業など第一次産業の振興・発展をいかに図るかが重要課題です。

このような中、昨年、議会として最重要課題として取り組みました高速交通網の整備・充実では、萩・小郡高規格道路や萩三隅道路の早期完成、山陰自動車道路の計画路線への位置付けなど、大きな前進をみたところです。

私も決議機関といたしましては、今後も執行部とともに福祉施策や産業振興、若者の定住促進など総合的な施策の展開を図り、地域特性を活かしたまちづくりを進め、市民の皆様が萩を誇りとし、萩に住む喜びを噛みしめることの出来るような萩市となりますよう、議員一丸となって諸課題に全力で取り組む所存です。

市民の皆様には萩市発展のため議会に対しましてもご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。議長就任の挨拶といたします。

常任委員会

総務委員会

委員長	小林正史
副委員長	横山賢治
委員	江原任子
	大村赴夫
	尾木武枝
	木村靖夫
	斉藤真治
	柴田保央
	坪井豊一

常任委員会

教育民生委員会

委員長	田中良
副委員長	松尾義人
委員	左野忠良
	杉山浩司
	世良名夫
	長岡肇太郎
	西島孝一
	宮内欣二
	諸岡皓二
	横山秀二

5月臨時会

5月9日に開催された5月臨時会で  
委員会の構成が決まりました。

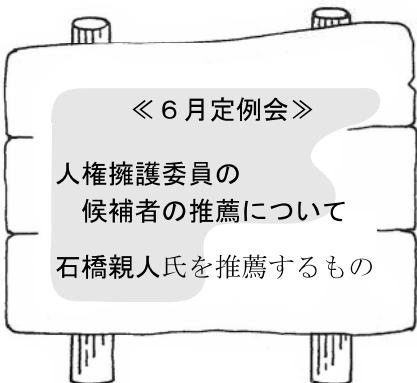
議会運営委員会

委員長	西島孝一
副委員長	左野忠良
委員	井関赴夫
	大小茅稔史
	小平林正啓
	藤田田田克
	丸田田勘秀
	横山山

常任委員会

建設委員会

委員長	丸田勘次
副委員長	岡通夫
委員	青木賢次
	井関郁稔
	近江茅洋一
	小中村元勇
	西藤田克弘
	守守永忠世



主要道路整備促進調査特別委員会

委員長	杉大
副委員長	江木
委員	左野
	田中
	岡尾
	田永
	永
	丸守
	守
	丸守

産廃処分場建設問題調査特別委員会

委員長	保真
副委員長	通洋
委員	田藤
	村島
	中西
	藤宮
	横
	横
	横

# 一般質問



諸岡 皓二  
(無所属)

## 公文書破棄での 不起訴処分による 今後の問題は？

した公文書を勝手に処分してよいのかと極論を言われますが、当該文書は精神的な、訓示的な紳士協定のようなもので、しかも不用となったということでも処分したものです。一般的に公文書の取扱いについては、慎重にすべきだろうと思います。今後十分注意をしていきたいと思えます。



萩ものがたりNo.13・15冊子

【問】新聞紙上でも話題となった「野村市長が市長印を押した文書を自分で破棄した」として二〇〇六年十二月に告発され、萩署は今年一月刑事訴訟法に基づき山口地検に書類を送付、結果は不起訴でした。公文書を破棄しても、罰せられないというところは、現在保存されている公文書を市長は、勝手に処分して良いことになるのですか？

【答】このたびの文書破棄については、刑法二五八条の罪状にはあたらないということが司法当局で断定されたわけです。不起訴処分を踏まえ、市長印を押

## 有限責任中間法人 「萩ものがたり」 のチエック機能は

【問】萩市も出資している有限責任中間法人から「萩ものがたり」が発刊されていますが、十三号「川柳中興の祖、井上剣花坊」の記述に無断転載が発覚。

また、十五号「桂小五郎」においても品格を疑うような言葉で表現されたということで、市民の方から指摘され問題となつたことから、責任を持ったチエ

ック機能を明確化すべきと考えますが。

【答】萩市に伝わるいろいろな物語を伝承していくという「萩ものがたり」の本来の原点に立ち返って、審査機構についても十分対応を考えていきます。今後は、編集担当の理事、そして専門家のチエックを受ける仕組みとし、最終的には理事長の決裁を行うという形で、十分なチエック体制をとっていかうと思つていきます。次回以降は、十分遺漏のないように対応していきたいと考えています。



世良 眞名夫  
(誠風会)

## 萩の特産品を 「萩ブランド」として 認定し、萩発信を

【問】萩には、恵まれた風土と歴史から生まれた魅力ある特産品が多くあり、生産者の方々が知恵を出して、汗をかいて、思考、錯誤を繰り返しながら頑張つておられます。農産物や水産物

の「安心・安全な商品」として、消費者へ提供されています。また、須佐焼も立派な特産品であり、「萩ブランド」商品として認定し、萩からの発信を。

【答】現在、市の農林水産物等について、それぞれの分野においてブランド化を積極的に推進しています。市がブランドの概念や技術など統一的な基準を作成して萩ブランドの認定そのものに関与していくことは難しいものと考えます。当面、各分野でブランド化されたものを、萩商工会議所など関係団体と連携し、萩ブランドの販路拡大やPRを重ねていきます。なお、須佐焼のブランド化については生産性や活用方法等総合的に研究・検討していきます。



須佐大橋コミュニティ広場

## 人命第一に、市内 各小中学校の耐震 化への取り組みは

【問】中国四川大地震は、多くの人命をうばい、未だに不明者がたくさんおられ、大惨事となっています。特に、学校が崩壊して悲惨な状況となっています。先般、市内の各小中学校のPTA総会が開催された時に保護者の方から「学校は絶対に安心安全な場所であるべきだ」との発言が多くあつたと聞いていますが、萩市の耐震化への取り組みをお尋ねします。

【答】萩市では、学校施設の耐震化を進めるため、対象施設の耐震一次診断を実施しています。中国四川大地震の発生後、学校施設の耐震化に係る国庫補助率の嵩上げ等の改正法案が、今国会で審議されています。

今後、学校施設の耐震化にあつては、耐震二次診断が必要となりますが、国から地方自治体への補助、対象経費の拡大、起債措置などの具体的な助成制度を見極め、耐震計画を見直し、前倒しできるように取り組んでいきます。





齊藤 眞治  
(民主党)

## 萩市の組織・機構

### 「総合事務所の役割と将来像」

【問】「対等合併」により新市が発足し、四年目を迎えました。市政運営の組織・機構について「行政サービスを低下させない」方針に基づき、総合事務所の役割から、総合事務所の将来像についてお尋ねします。

また、高齢化が進む各地域における、火災等の緊急時や防災対策についてお尋ねします。

【答】合併後、議会・予算・人事・国県との折衝等の業務は本庁に集約しましたが、総合事務所においては5課制を堅持し、住民福祉・公民館事業等、直接住民に関する業務を存続しています。将来の総合事務所のあり方については、もう少し様子を見て、住民や議会の意見を聴きながら考えていきます。防災対策については、消防団員の確保や自主防災組織づくりに努力す

るとともに、本庁からの応援や総合事務所間の連携等を考えていきます。



福栄総合事務所の正面玄関

## 萩市の財政と市長の政治姿勢

【問】①道路特定財源を道路以外の教育・医療・福祉等、他分野にも使える一般財源化②地方と都市の「共生」として交付される「地方再生対策費」の継続交付の要請③生活保護・障害者・高齢者等の社会的弱者また国民年金生活者へのガソリン・灯油券の発行と農・漁業者の燃油代への萩市独自の支援策についてお尋ねします。

【答】道路特定財源は一般財源化の流れの中にありますが、必要な道路は国で財源確保していただけるよう引き続き要望していきます。地方交付税の地方再生対策費については、現行の法律に「当分の間の措置」とあり、継続を要望していきます。生活保護等の基準改定は、国民の消費動向を検証して決定されます。また、農・漁業者には、融資制度の拡充を図っており、ガソリン等の独自助成については、今後の影響等を見極めながら検討していきます。



岡 通夫  
(政和会)

## 安定した食糧の生産体制は優良農地の確保が第一です

【問】食糧自給率一〇〇%とすれば現在の約2・6倍、1200万haの国内農地が必要となります。萩市の耕作放棄地は約500ha程度あると聞いています。世界的食糧事情急変のなかでの

食糧生産体制の基盤確立は、優良農地の復元や確保にあります。これ等に対する行政の積極的な新しい事業等の対応が必要で、考えをお聞かせ下さい。

【答】食料自給率の向上を図るためには、農業上重要な地域を中心に耕作放棄地を解消し、農業生産活動を継続することが重要です。今後、市内全ての耕作放棄地の調査を実施し、生産農地としての利用が望ましい農地については耕作放棄地解消計画を策定します。守るべき農地と位置づけ、集落営農など担い手へ利用斡旋や中山間地域等直接支払制度や農地・水・環境保全向上対策を活用するなど、協働でこれ以上耕作放棄地を発生させないことに努めていきます。



耕作放棄地

## 新しい法律に基づいた萩市の鳥獣害対策について

【問】この法律は従来の「鳥獣の保護」から「農林業などの被害防止」を目的に制定されました。萩市主導の被害対策、地方交付税の拡充・補助事業など新しい財政支援、さらに鳥獣捕獲の人材確保のためなどの新しい特別措置法です。

新法に基づいた萩市の鳥獣害対策計画と対応についてお伺いします。

【答】萩市は、イノシシやサルによる農林産物被害が毎年多発している一方、猟友会も高齢化が進むなど捕獲員の不足により個体数の増加に対応しきれない状況にあります。このことから、国の基本方針に即して関係者の意見を踏まえた「被害防止計画」を七月中旬までに策定します。この計画により、管内の具体的な被害の軽減目標を掲げ、捕獲予定頭数に基づく「鳥獣捕獲員」の確保対策や防護柵などの被害防止施策を実施していきます。



木村靖枝 (新志クラブ)

### 札場跡地を含む 中心市街地の まちづくり構想は

【問】倒壊の危険にさらされ、市民の不安を募らせ、市街地の景観を著しく阻害していた札場跡地が整地されました。

【答】札場跡地から整備中の中央公園までを中心市街地と捉え、廃校になつた旧立萩商業高校の校舎、学校用地を視野に入れた、中長期的な「中心市街地のまちづくりの構想」について、市長の所見をお尋ねします。

【答】萩市の中央部に位置する萩商業高校跡地については、過去の経緯を踏まえ、基本的には無償譲渡を前提に山口県教育庁と協議を進めているところです。今後、早い時期に跡地の利用計画検討委員会を設置し、広く市民の声を聞いた上で計画を提出することとしています。また、萩市の中央部の土地で

ある札場跡地から新堀市営駐車場や中央公園一帯の連続する土地については、どのように利用していくのか今後しっかりと計画を詰めていきます。



旧萩商業高校

### 市民の安心・安全 のための「救急医療 情報キット」

【問】「救急医療情報キット」

は、容器の中に、かかりつけ医、持病などの医療情報や薬剤情報提供書の写し・診察券・健康保険証の写しなど(直近のもの)を入れ自宅の冷蔵庫に保管するものです。自宅で救急車を呼ぶ「もしも」の時に救急隊員がいち早く医療情報が確認でき適切で迅速な処置が行え、救命率もあがります。この制度の導入は、

【答】高齢化率の増大に伴い単身高齢者が、増加傾向にある当市においては必要であると考えます。今後、救急医療情報キットを含め、他に何か良い手法がないか検討したいと思ひます。まず、平成二十一年度には、

救急隊員、医療関係者等の意見等も聞いて、緊急通報装置との併用等も考えながら、現場サイドの使いやすい手法を検討します。現在、緊急通報装置を設置している1165人を対象に試行していきたいと考えます。



大村 越夫 (誠風会)

### 後期高齢者医療制度 について

【問】四月に導入された後期高齢者医療制度の周知・広報は適切になされましたか。

【答】野党四党は現制度を廃止し旧来の老人保健制度に戻れと主張しています。現制度と老人保健制度との違いは何ですか。

【答】県は六十五才から七十四才までの重度障害者の方に制度加入を求めています。不加入の場合、どんな不利益がありますか。

【答】市では市報・出前講座・CATV等で制度の周知を図ってきました。今後制度の見直し等があれば、市民に十分周知を図っていきます。老人保健制度については財源は公費50%、老人保健拠出金50%でしたが、新制度では公費以外の残り50%のうち10%を新たに保険料としてご負担頂きます。重度障害者の方が制度に加入されない場合、現行では医療機関等で自己負担が発生しますが、重度心身障害者医療費助成事業は見直しが行われる予定です。



陶芸の村公園隣接地

### 椎原維新道路 隣接地購入事案 について

【問】当該土地は陶芸の村公園に隣接する約4270㎡です。市はこれを約5700万円で購入しました。土地開発基金での先行取得でした。

【答】基金の処分には慎重な手続きが求められます。内部の基金審査会で審査されたとされましたが、議会への適切な説明はありませんでした。開かれた市政といえますか。

【答】陶芸の村公園に隣接する当該用地については、民間事業者による宅地開発計画により、陶芸の村公園及び明治維新館(仮称)からの良好な眺望の確保ができなくなる恐れがあることから、土地開発基金を活用して購入したものです。議会への報告については、土地開発基金審議会において土地購入の決定を受けた後、地権者との最終用地交渉の細心の取扱いが求められており、交渉成立後、売買契約を締結し、直ちに全員協議会を報告しました。



近江 郁宣  
(緑風会)

## 萩市の スポーツ振興に ついて

【問】去る五月十一日、第十回市民ソフトバレーボール大会が開かれましたが、参加者が漸減しています。誰もが参加でき楽しめる大会となるよう開催時期や、チーム編成のあり方をもっと工夫すべきと思います。また、椿東北部の高齢者が、グラウンドゴルフ等のスポーツに親しむことのできる身近な用地の確保はできないものでしょうか。

【答】萩市の市民スポーツは、市民ソフトボール大会と市民バレーボール大会として、市民ソフトバレーボール大会の三大会があります。近年ソフトバレーボール大会は、参加者が減少傾向にあります。今後は主管団体と調整の上、開催時期の変更や種目の増設等を検討していきたいと思えます。また、椿東地区

の土地購入は考えていませんが、今あります小学校等のグラウンドを有効利用して頂きたいと思っています。



梅 林 園

については、通気を良くするデザイン、オウパイプ法や施工当時の造園技術の最新工法である暗渠（あんきょ）パツク工法などを取り入れ、合わせて土壌改良等を行ってきました。近年では、徐々にその効果が現れ始め、萌芽（ほふが）や根の伸張状況から回復の兆しが見受けられます。今後引き続き土壌改良材や施肥により、地道に生育状況を観察しながら樹勢回復に努めます。また、茶室の利用についても、積極的に施設の周知に努め利用促進を図ります。

## 公園問題について

【問】土壌基盤が水田のため梅林園の梅の木は生育が、思わしくありません。竹材を活用した排水や、残土を利用した盛り土等、思い切った改良が必要ではありませんか。また、園内の茶室についても周囲の水捌け（みずはき）の悪さも相俟って、全く利活用されていません。この際、榎取素彦（えのりもとひこ）旧宅地等、適当な場所に移転する考えはないか、お伺いします。

【答】梅林園の梅の樹勢回復に

## 出版責任・倫理を どう認識する 剣花坊・小五郎



宮内 欣二  
(日本共産党)

【問】萩ものがたり「井上剣花坊」の盗作発覚後の対応は、経緯と謝罪を書いた紙を採み込んだだけでした。出版者責任を全うするのであれば、回収絶版し、作り直すべきではありませんか。「桂小五郎」で、定説を覆し根拠も示さず実子と断定したこと

## 全市あげた中山間 地域の定住支援へ の本気度を示せ

【問】定住促進は誰もが願っています。過疎が進む旧町村は合併で優遇策がなくなり不利な条件だけが残りしました。萩市は中山間地域づくり指針で、定住支援に向けた取り組みをあげています。市長の本気度はいかに。具体的にどう取り組むか、「絵に描いた餅」にしないために全市あげた取り組みが必要ではありませんか。担当職員制を設けませんか。

【答】高齢化率が高く、仕事が無いなど、条件不利地域にどのような形で移住者を受け入れていくのかは大きな課題です。合併前の旧町村では、職場を確保するため企業誘致などを進めてきました。今後も努力します。また、本庁の定住担当者が空き家情報バンクなどの施策を、総合事務所の地域を総括する担当者として連絡をとりながら実施しています。さらに、地域の特色ある施策を講じるよう、各総合事務所に指示を出しているところ



木戸孝允誕生地



江原 任子 (公明党)

## 路上喫煙・ごみの ポイ捨てなどの禁 止区域の指定を

【問】萩市には伝建地区をはじめ多くの文化財が点在し、特に木造建築の多い地域でのたばこのポイ捨ては防火上厳禁です。

また、美しい観光都市萩としてのイメージアップのため、ショッピングセンターなどの商業地域での路上喫煙・ごみのポイ捨て禁止地域を指定。併せて土塀への悪質な落書きに対し、罰則を科す等の条例制定を。

【答】萩市は、ごみのないきれいなまちづくりという市民運動があり、ごみのポイ捨てを躊躇するようなまちをつくらうと市民の皆さんと一緒に取り組んでいます。ごみのポイ捨て等不法投棄は廃棄物処理法に罰則が規定され、土塀の落書きは刑法の器物損壊罪に該当するため、これまで悪質なものに対して厳格な対応をとってきました。過去に

も罰則を科す条例制定については質問がありました。議員提案で条例を制定されるということであれば協力したいと思います。



夏みかんランド

## ウエルネスパークの 遊園地にトイレの設置を

近くにせひトイレの設置をとの声を多く聞かれます。せひ積極的な取り組みを。

【問】平成十九年十月に、萩ウエルネスパークに待望の大型複合遊具広場「夏みかんランド」がオープンしました。ところが、遊園地内にはトイレがなく、離れたグートボール場等のトイレ使用が強いられ、保護者の方から

【答】夏みかんランドは、30mのローラーライダー等の大型複合遊具や、高齢者等大人も使用できる健康遊具を備えた広場です。この施設のトイレ対策としては、既設のトイレのあるグートボール場横・萩スタジアムそして萩武道館までの誘導看板の増設整備を行います。また夏みかんランドから一番近い萩スタジアムトイレまでの近道となる通路の整備を考えています。トイレ増設については、山口県へ要望を行っていきたくと考えています。



守 永 忠 世 (無 所 属)

## 地域観光・魅力あ る地域づくりにつ いて

【問】観光振興は、まちづくりのリーディング産業として、二十一世紀におけるわが国産業界の枢軸となると言われていす。地域自立の時代を迎えて、地域活性化の起爆剤として考える時代でもあると思います。地域振

興を目ざしている萩市において、周辺各地域の観光開発について今後の施策についてお尋ねします。

【答】近世の都市遺産や産業遺産・文化財等を見る観光に、食・体験・自然を組合わせ、ゆっくりと滞在していただく観光地づくりに努めています。今後も、各地域に眠っている観光資源を発掘するとともに、地域のお宝を語り伝えることのできる人材の発掘や育成をします。市民が萩の伝統や文化を誇り、語れる観光地・萩であるよう「萩まちじゅう博物館の推進」「観光情報発信の強化」「おもてなしの充実」等に努めます。



旭地域 下水道工事後のわだち

## 市道の整備に ついて

【問】下水道工事などで掘削したのち、埋め戻しが行われ、アスファルト舗装されます。その後、舗装が沈下したり、わだちとなつている状態が見受けられます。このため雨の日や積雪時・凍結時には、自転車・自動車等がハンドルを取られ危険であるため、早急に各地域を調査し、今後の対策についてお尋ねします。

【答】下水道工事は、管の埋設後、十分な転圧を行い、当面地盤が落ち着くまで仮舗装を行い、最後に本舗装を行うことを原則としています。しかし、各地域において、道路舗装の沈下やわだちが数箇所発生しており、毎年補修を行っています。今後下水道管を埋設している道路の路面状態を把握し、道路管理者である県土木建築事務所、水産事務所及び市土木課等と協議を行い、予算の範囲内で随時補修を行っていきたくと考えています。



# 市民一丸となって産廃処分場建設に反対しましょう!!

## 産廃処分場建設問題調査特別委員会からの報告

産廃処分場建設問題調査特別委員会は、『産業廃棄物処理施設の設置に伴う制度の改正を求める意見書』（平成20年3月18日可決・県知事宛に送付済）に伴い、5月16日に新谷・田中両県議の同席のもと、「山口県産業廃棄物適正処理指導要綱」が改正された内容について、県当局から説明を受けましたので概要を報告いたします。

### 設置事業者が、県に申請する際の手続き事項で改正された主なもの

- \* 「産業廃棄物処理施設等の設置に関する指導要綱」と名称が変更され、設置目的に「施設の設置に関し、紛争の予防、調整等を図る」が追記されました。
  - \* 事前協議手続が明確化されました。事前協議書の提出後、手続の開始等。
  - \* 保健所長は、事前協議書受理後、「関係地域の決定」で関係地域等を決定し、関係自治会名が通知される。また、関係地域の決定に際しては、学識経験者に意見聴取されることとなりました。なお、関係地域の定義や周辺地域への配慮規定の追加がされました。
  - \* 設置者は説明会を開催し、「全ての関係地域の住民同意」を含めた承諾書を取得後に「説明会開催状況報告書」を提出することになりました。
- 以上が、主な改正内容ですが、この改正により設置者には、大変厳しい指導基準が定められました。



## 6月5日に「全員協議会」が開催されましたので内容をお知らせします

- ①クールビスの取組みについて（6月1日から9月30日の間の市議会定例会の会期中）
- ②萩夏祭りの参加について（8月2日・ヨイショコショ踊りへの参加）
- ③山口県市議会議員研修会の開催について（8月21日・下松市で開催）
- ④札幌跡公園整備概要について  
懸案であった東田町「札幌跡地」付近が整地されました。今後「札幌跡復元整備検討委員会」で、公園としての活用を含め協議されます。（平成20年度中に整備が完了予定です）
- ⑤萩市における企業立地促進に係る奨励措置概要について  
企業立地促進のために、「固定資産税の課税免除」「雇用奨励金」「企業立地促進奨励金」「情報・通信産業等立地促進補助金」の新規及び改正の内容の説明がありました。
- ⑥見島歯科診療所医師の採用について  
見島歯科診療所の医師1名が採用されました。（平成20年4月1日から当面2年間）
- ⑦萩市保育所運営検討協議会報告書について  
「萩市保育所運営協議会」（平成19年9月設置）は、利用者・保育園職員・民間保育所・民間幼稚園設置者等で構成され、多様化する保育ニーズや多彩な保育サービスの現況を踏まえ、今後の「公立保育所のあり方」について、公立保育所の廃止・統廃合、公設公営、公設民営、民設民営などが協議されました。  
その中で「保育行政に混乱をきたすことのないよう十分な配慮を行う」ことを含めた報告書が萩市に提出されました。



## 議会用語 Q & A



情報公開します。

議長に対して提出して  
議長の領収書を添付し、  
（平成20年4月より全  
ての領収書を添付）し、  
議長に対して提出して  
います。請求に応じて  
情報公開します。

**A** 市議会議員は、  
「萩市議会政務  
調査費の交付に関する  
条例」に基づき、毎年  
度4月1日に年額12万  
円（月額1万円）が交  
付されます。（個人の  
申請により交付）

**Q** 政務調査費が  
支給されていると  
聞いていますが？

●●●ここは常任委員会室です●●● 議員審査の概要をお知らせします

# 市民活動の推進拠点 どう利活用する 総務



整備される施設の現地調査

## 一般会計補正予算5463万円

今回の補正予算は歳入歳出それぞれ5463万6千円を追加して、平成20年度の予算総額を28億9463万6千円とするもの。歳出予算のうち主なものについて記します。

### 議会費 減額

172万1千円

3月議会で常任委員会が3つになったこと、特別委員会が2つ終了したことから報酬や旅費が172万1千円減額されました。

### 萩・田町観光ミックス型商店街づくり拠点整備事業

3596万6千円

市に寄付を受けた大型空き店舗を、観光イベント等の情報発信および、市民活

動の推進拠点(市民活動推進センター)として活用するもので、まず現地での計画説明を受けた後、施設の

有効な利活用に向けての、方向性および検討状況について質疑が交わされました。

商店街との連携、市民団体との十分な協議をし、市民主導による施設運営に努めるとのこと。この建物にはアスベストが使用しており、対策としては「囲い込み工法」を採用し、改修工事にあたっては空気測定や労働基準監督署の指導を受け、適切かつ安全な施工に努めるとのこと。委員からは工事中はもとより、施設使用中においてもアスベスト対策を十分取るように、また、施設内トイレは障害者や高齢の方が利用しやすい場所(出入り口付近)に整備する必要があるという意見が出されました。

施設の管理委託料の抑制について、委員からの意見に、将来的には収益が上がるようであれば下げて行く方向になるとのことです。

## コミュニティ助成事業

980万円

財団法人自治総合センターが実施する「コミュニティ助成事業」に9件の申込みを行い4件が採択され、それぞれに助成するもの。中

小畑町内会250万円、三見地区各種連絡協議会250万円、田万川ふるさとづくり協議会250万円、旭地域コミュニティ協議会230万円。盆踊り大会や各種

イベントに使用する備品や遊具などの整備ができます。

健康福祉計画を見直します 500万円

見直しにあたり市民を対象にアンケート調査を実施。委員からはプライバシー保護の観点から、個人情報保護の観点から、より多くの市民の声を計画に反映させるためにも、アンケートの回収率の向上に努力するよう意見が出されました。

## 萩市防災会議に女性委員登用はかる

萩市防災会議を組織する委員に、女性を積極的に登用できるように「萩市防災会議条例」の一部を改正するものです。

## 強風により樹木の幹が折れ 民家へ

浜崎地区の萩市が管理する「梅屋七兵衛旧宅」内にある、樹齢250年のタブの木が折れ、隣の民家を損傷。損害賠償の額を2万9400円に定める。同様な事故の再発防止に十分留意するように意見が出されました。

## 筆界未定 遺恨残さぬよう精査を

字の区域の変更は、地積調査の成果に係る変更です。筆界未定については将来的に遺恨を残す可能性も有り、十分精査をするように要望しました。

●●●ここは常任委員会室です●●● 議員審査の概要をお知らせします

# どこに放流する

## 経済建設

三見地区漁業集落排水事業に係る契約であり、入札は条件付一般競争入札で実施されたものです。応札したのは6共同企業体です。契約金額は2億2312万5千円、契約の相手方は、松村建設・指月建設共同企業体です。

この漁業集落排水処理施設に係る整備スケジュールは、本年度秋より建築工事は、

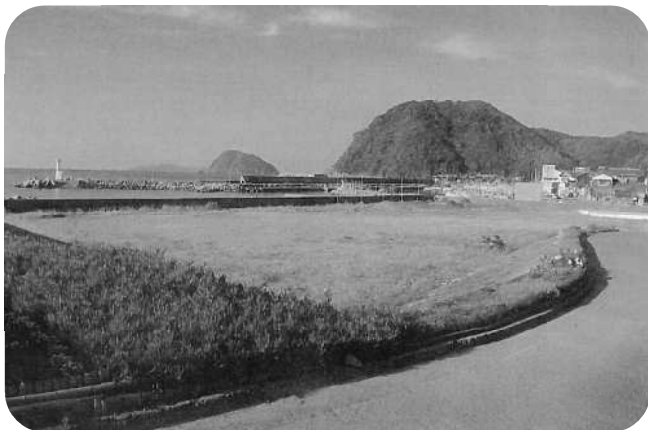
三見地区漁業集落排水事業に係る契約であり、入札は条件付一般競争入札で実施されたものです。応札したのは6共同企業体です。契約金額は2億2312万5千円、契約の相手方は、松村建設・指月建設共同企業体です。

この漁業集落排水処理施設に係る整備スケジュールは、本年度秋より建築工事は、

請負契約締結についての議案を審査しました。

### 三見処理場建設工事(土木)請負契約 2億2312万円

に着手し、平成二十一年度に機械電気設備を行い、平成二十二年三月の完成予定です。審査では、施設での汚水の処理方法や放流先など、整備が予定される処理施設の概要について確認を行い、汚水処理後の排水は消波ブロック内の三見川に放流するとの説明がありました。



建設工事予定地

### 三見地区処理場建設工事

入札比較価格 224,000

(単位:千円 消費税を除く)

1	松村建設・指月建設	212,500
2	協和建設・山中組	212,800
3	萩土建・時乗建設	212,850
4	波多野建設・大興土木	212,900
5	黒瀬建設・北浦建設	213,000
6	村谷組・三和建設	213,100

# どんな要件必要なの

## 教育民生

### 長寿づくりソフト事業

### 1205万円

国民健康保険直診勘定と老人保健、介護保険事業勘定の3つの特別会計補正予算を審査しました。

老人保健会計は、平成十九年度の医療費精算により交付金の超過交付を受けていたことがわかり、超過分を返還するため3693万3千円を追加しています。

国保直診勘定会計と介護保険事業勘定会計では、財団法人地域社会振興財団から長寿社会づくりソフト事業で交付金を受けることができました。

内定し、財源を振り替えるものです。直診勘定では、地域医療に従事する医師の養成事業として63万6千円、介護保険では地域リハビリテーション事業、口腔ケア普及啓発推進事業で400万円の交付を受けます。

委員から長寿づくりソフト事業に関して質疑がありました。

問 交付金をもらうためにはどんな要件があるのですか。

答 この事業には市町村のこなうソフト事業を対象にした特定事業があります。大きく5つに分類してあり、今回は該当する4事業で交付申請しました。交付の決定は財団の判断です。毎年もらえればよいのですが。

問 交付が決まった後で事業の変更がありますか。

答 この交付金に関わらず、一般財源で実施する予定だった事業です。

問 事業全体で一般財源からの振り替えはどれくらいですか。

答 今回の4事業全体で一般会計と合わせて1205万1千円の内示を受けています。



萩市民病院



田万川  
地域

寺院探訪ツアー



川上  
地域

ふれあいグラウンドゴルフ大会



萩  
地域

相島すいか



須佐  
地域

エコキャンまつり



むつみ  
地域

農業体験学習(桜ノ宮中学校との交流)



旭  
地域

環境リフレッシュキャンペーン



福栄  
地域

韓国・上堂中学校との交流

『遊ぶことは、元気の源です。』  
(K・M)

### つれづれなるままに



早いもので、萩に住んで22年。仕事の関係で全国を転々と移動しました。スタートは本社研修で東京丸の内、それから福岡市・鹿児島市・鹿屋市・久留米市・佐賀市・宮崎市・北九州市・大宮市・鹿屋市そして転動しない条件で萩市へ。ここでやっと落ち着くことができました。

転勤ごとにその地での生活環境は違っても、常に家庭第一主義で、家族を中心とした生活を、大いに楽しみました。子供中心ですので、遊ぶことが第一です。子供と遊ぶ時は本気で徹底的に遊びました。その子供達も独立し、親としての責任は果たしたつもりですが、転勤で移動した先々の地での想い出は楽しかったことが多く、苦しかった時は、与えられた試練だと考え乗り越えてきました。

そして、萩に来て、松陰先生の「志定まれば、氣壯んなり」を心にし、金子みすずの「みんなちがつてみんなよい」を見聞として、六十歳からが、第二の人生として大いにエンジョイしています。中高年の皆さん、大いに「遊び」ましよう。そして元気になりましょう。『遊ぶことは、元気の源です。』

早いもので、萩に住んで22年。仕事の関係で全国を転々と移動しました。スタートは本社研修で東京丸の内、それから福岡市・鹿児島市・鹿屋市・久留米市・佐賀市・宮崎市・北九州市・大宮市・鹿屋市そして転動しない条件で萩市へ。ここでやっと落ち着くことができました。

転勤ごとにその地での生活環境は違っても、常に家庭第一主義で、家族を中心とした生活を、大いに楽しみました。子供中心ですので、遊ぶことが第一です。子供と遊ぶ時は本気で徹底的に遊びました。その子供達も独立し、親としての責任は果たしたつもりですが、転勤で移動した先々の地での想い出は楽しかったことが多く、苦しかった時は、与えられた試練だと考え乗り越えてきました。

そして、萩に来て、松陰先生の「志定まれば、氣壯んなり」を心にし、金子みすずの「みんなちがつてみんなよい」を見聞として、六十歳からが、第二の人生として大いにエンジョイしています。中高年の皆さん、大いに「遊び」ましよう。そして元気になりましょう。『遊ぶことは、元気の源です。』

### 編集後記

●表紙の説明  
今年で第十二回目を迎えます。主役の「蛍」が現われるまでの賑わいです。地元の方々を中心に模擬店を出店され、新鮮な野菜・花等を販売され、焼そば、焼とりその他食事処は大盛況。山田神楽舞に木間神楽舞やよさこい連が友情出演され一層まつりを盛上げられました。

### 議会だより編集委員会

- 委員長 木村 靖枝
- 副委員長 平田 啓一
- 委員 大村 任子
- 岡 通夫
- 尾木 武夫
- 斉藤 眞治
- 長岡 肇太郎
- 宮内 欣二
- 諸岡 皓二